

第5回

ノビレチン研究会

2021年12月10日(金) 12:00~18:30

主催 ノビレチン研究会

会場 ZOOM Webinarを利用した
オンライン開催

会頭



芋川 玄爾

国立法人宇都宮大学

バイオサイエンス研究教育センター 特任教授

★研究会メインテーマ (会頭講演)

「皮膚アンチエイジング剤としてのポリメトキシフラボノイドの展望」

★特別招聘講演

「最新かゆみメカニズムとポリメトキシフラボノイドの接点」

順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究所 特任教授 高森 建二

★ワークショップ

「ポリメトキシフラボノイドの皮膚への生理作用の最前線」

1. 光老化皮膚の進行におけるポリメトキシフラボンの有用性

(株)CIEL・前東京工科大応用生物学部 教授 正木 仁

2. ポリメトキシフラボン類スタチンとノビレチンは異なる細胞応答を誘導する

徳島大学大学院社会産業理工学研究部 准教授 湯浅 恵造

3. ポリメトキシフラボノイド化合物の美白作用および抗シワ作用

中部大学 生物機能開発研究所 准教授 米澤 貴之

4. ポリメトキシフラボノイドの乾燥掻痒(動物摂取)及び
アトピー性皮膚炎患者アトピー皮膚(ヒト塗付)への改善効果

宇都宮大学・バイオサイエンス研究教育センター 特任教授 芋川 玄爾

★一般演題(すべて口頭発表)120min : 8分X15題(応募演題数により発表時間は変更します)

★シンポジウム

「ノビレチンとポリメトキシフラボノイド研究の最前線」

1. ノビレチンによる骨格筋機能維持(仮)

東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授 佐藤隆一郎

2. ポリメトキシフラボンによるNK活性増強効果と作用機序の解明(仮)

農研機構 西日本農業研究センター 推進チーム長 齋藤 武

3. 新姫由来ポリメトキシフラボノイドの成分特性と健康機能(仮)

十文字学園女子大学 人間生活学部 講師 渡辺 章夫

4. ポリメトキシフラボノイドの研究開発(柑橘ノビレチンからブラックジンジャーへ)(仮)

丸善製薬株式会社 研究開発本部 桑原 浩誠

・参加申込、一般演題、広告、寄付の申し込みはすでに開始しております。

詳細はホームページをご確認ください。(https://sites.google.com/view/nobiletinresearch/meeting/anr2021)

▶参加登録: 12月8日(水)まで 11月25日(木)まで

ホームページにて受け付けております。参加登録および参加費の振込確認後、Zoom URLをe-mailにてお送りします。

▶一般講演(口頭発表)申込: 9月30日(木)まで

事前に、一般講演発表欄にチェックをして、事前参加申込みをした上で、要旨のファイル(HPよりダウンロードしてください)を第5回ノビレチン研究会学術研究会 運営事務局(nobiletin5th@cc.utsunomiya-u.ac.jp)までお送りください。

▶ご協賛申込: 9月30日(木)まで

要旨集への広告掲載およびご寄付を希望される企業様は、第5回ノビレチン研究会学術研究会 運営事務局(nobiletin5th@cc.utsunomiya-u.ac.jp)までご連絡ください。



あしががフラワーパーク



足利学校



鬼怒川温泉



大谷平和観音



大谷資料館



足尾銅山



華厳の滝



益子陶器市